

『脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会』を支持する声明文

一般社団法人日本心エコー図学会は、「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案（脳卒中・循環器病対策基本法）」の早期成立に向け「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」を全面的に支持し、協力していくことを宣言します。

高齢化が進行する現在、脳卒中や心臓病、その他の循環器病による死亡者数は今後ますます増加していくものと思われ、国を挙げての対策が望まれるところです。しかしわが国における脳卒中と循環器病に対する政策は、平成 18 年に立法化された「がん対策基本法」に基づくがんへの対策と比較して大きく遅れているのが現状です。

平成 21 年から脳卒中関連 14 団体共同で立法化が図られた「脳卒中対策基本法」は、平成 26 年に参議院で議員立法として発議されましたが、その年の衆議院解散により廃案となりました。そこで、さらに心臓病対策をも加えた新法案「健康寿命の延伸等を図るための脳卒中、心臓病その他の循環器病に係る対策に関する基本法案（脳卒中・循環器病対策基本法）」が提案され、平成 28 年 4 月には公益社団法人日本脳卒中協会と公益財団法人日本心臓財団による「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」（<http://www.junkankitaisaku-motomerukai.org>）が発足しました。

脳卒中・循環器病対策基本法は患者団体や学術団体のみならず、多くの国民が成立を切望している法案です。皆様におかれましても、本案成立にご理解、ご支援をお願いいたします。

一般社団法人日本心エコー図学会

[「脳卒中・循環器病対策基本法の成立を求める会」](#)

[脳卒中と循環器病克服 5 カ年計画 ストップ CVD（脳心血管病）健康長寿を達成するために！](#)